



# 涌小通信

知内町立涌元小学校  
 ~ 重点教育目標 ~  
 主体的・協働的に学び、  
 認め・磨き・高め合う子  
 平成30年 1月29日発行

## 教育改革；新しい学習指導要領の目指すもの・移行期間

～ 暗記の再現の試験からの脱却へ（高校・大学教育の改革へ）～

校長 三上 幸喜

新しい年「戌年」がスタートいたしました。本年も涌元小の子どもたちの健やかな成長のために、「チーム涌元」として、職員一丸となって取り組んで参ります。保護者、地域の皆様のご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

16日（火）から今年度のまとめの学期となる3学期がスタートいたしました。インフルエンザ等の罹患者もなく、子どもたちは元気に歩いて登校し、学習に、運動に一生懸命取り組んでおります。

### ◆学習指導要領とは

学校が公教育機関であることから、全国的に一定の教育水準を確保する等の観点から、各教科、道徳等の目標や内容を定めたもの。（大綱的な取扱）10年に一度のサイクルで改訂が行われます。

### ◇学習指導要領改訂のスケジュール

学校種	H29	H30	H31	H32	H33
幼稚園	周知期間	全面実施			
小学校	周知期間	移行措置	全面実施		
中学校	周知期間	移行措置			全面実施

さて、平成32年度から新しい学習指導要領がスタートします。まだ2年も先のことと感じてしまいましたが、実は平成30年度から移行措置として、新しい学習指導要領の内容に基づいた教育改革が実施されます。（※学習内容の削減はありません。）以下には平成30年度から始まる移行措置の内容をご紹介します。本校におきましても、移行措置期間に行うべき内容を全教員で確認し、未履修等の問題が起きないように準備を進めております。

### ◆学習指導要領目指すところ

#### 【キーワード】 「社会に開かれた教育課程」

- 変化の激しい社会を生きるために必要な力の育成
- 社会との連携・協働を重視した学校の特色づくり
- 現実の社会との関わりの中で豊かな学びを実現



#### 【キーワード】 「学力の三要素」

- 乳幼児人生や社会に生かそうとする「**学びに向かう力、人間性等**」の涵養
- 生きて働く「**知識及び技能**」の習得
- 未知の状況にも対応できる「**思考力、判断力、表現力**」の育成

### ◆学習指導要領改訂の方向性

#### 【キーワード】 「新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実」

- 何ができるようになるか…「学力の三要素」
- 何を学ぶか…「各教科等で学ぶ資質・能力の明確化」
- どのように学ぶか…「主体的・対話的で深い学び」

### ◆授業改善の視点

#### 【キーワード】 「主体的・対話的で深い学び」 （アクティブ・ラーニング）

#### \* 学力の三要素を育成するための学び方の改善

- 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」ができる。
- 学習活動を自ら振り返り意味付けたり、身に付いた資質・能力を自覚したり、共有したりすることができる。

### ◆新しい学習指導要領で変わること（抜粋）

- 総則、総合的な学習、特別活動、道徳科は **H30年度から新学習指導要領による。**
- 小学校国語、社会、算数、理科は  
⇒指導内容の学年変更を伴うため、特例を定める。
- 道徳 ⇒ **特別の教科道徳（教科化）**  
「考え、議論する」道徳へ ※教科書の使用
- 現5・6年生「外国語活動」  
⇒3.4年生「外国語活動」年間35時間（週1時間）  
⇒5.6年生「外国語科」年間70時間（週2時間）